

日本の火山噴火と火山災害

Volcanic Eruptions and Disasters in Japan

火山噴火は、地震と同様、日本列島では避けられない自然災害である。近年、御嶽山で多数の犠牲者が出たほか、口之永良部島、桜島、阿蘇山、西ノ島など、日本の火山で続々と噴火が起こっている。宮城県は、蔵王山、栗駒山、鳴子の3つの活火山を有しており、そのうち、蔵王山では2015年4月に火山性地震の増加がみられた。このような状況から、今後、火山噴火を理解し、火山災害に対する防災意識を高めることは重要である。

本特別展では、日本における最近の火山噴火と過去の大規模な火山災害について解説するとともに、宮城県の活火山や仙台周辺の過去の巨大噴火の痕跡を紹介する。

企画・製作：東北大学広報課・東北大学総合学術博物館

